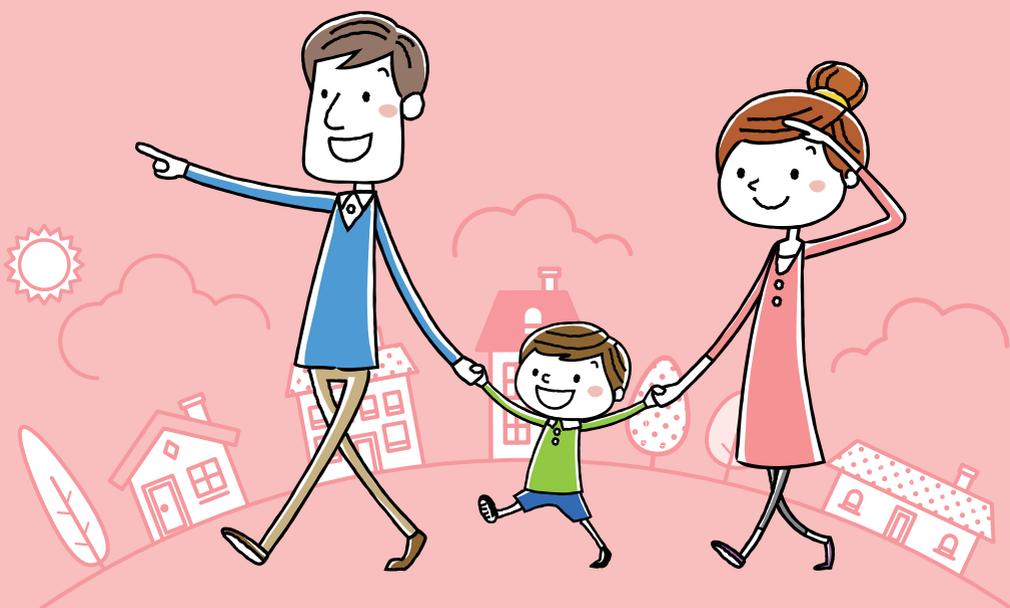


がん患者さんのための
地域の療養情報

北海道がんサポート ハンドブック

患者
必携



2022年

も く じ

I 北海道の「がんに関する相談窓口」情報

- 1. がん相談支援センターについて 1
- 2. 北海道内のがん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院 2
- 3. 北海道内のがん相談支援センター相談窓口一覧 4
- 4. 北海道がん診療連携指定病院 6
- 北海道がん総合相談支援センター(北海道地域統括相談支援センター) 7
- がん相談支援センターのご案内 8

II 専門相談

- 1. ハローワークにおける就職支援 30
- 2. 就労支援相談 31
- 3. 治療と仕事の両立支援 31
- 4. アピアランスケア相談 32
- 5. セカンドオピニオン 34
- 6. 口腔ケアに関する情報 34
- 7. 小児がん医療に関する情報 34
- 8. がんゲノム医療に関する相談 35

III 緩和ケアに関する情報

- 1. 緩和ケア 36
- 2. 緩和ケア病棟を開設している病院 36

IV 医療費・生活費・生活支援に関すること

- 1. 治療費の負担を軽くする制度 37
- 2. 生活費を支援する制度 39
- 3. 療養生活を支援する制度 41
- 4. 自己負担限度額 42
- 5. 妊よう性温存療法研究促進事業 43

V 臨床検査説明資料

- 1. 採血の検査で何が判るの? 48
- 2. 腫瘍マーカーについて 49

VI ピアサポートに関する情報

- 1. 北海道がん患者連絡会 50
- 2. 患者会と患者支援団体 50
- 3. 患者サロン 50
- 4. 北海道がん患者連絡会加入団体 50

● 1. がん相談支援センターについて

北海道のがん相談窓口「 がん相談支援センター」

「がんと診断されたけれど、心の整理がつかない」「がんの治療や療養についての情報がほしい」「医療費のことが心配」「退院後の生活は?」「職場復帰はどのように?」など、がんという病気にはさまざまな不安や心配がつかまいます。そんな患者さんや家族のお話にじっくり耳を傾け、一人一人に合った解決方法をともに探していくのが「 がん相談支援センター」です。

ご相談は、看護師や医療ソーシャルワーカーなどの専門のがん相談員がお受けしています。相談方法は、電話または直接お越しいただき面談でお話を伺うことができます。相談は**無料**で、ご相談いただいた内容が、ご本人の了解なしに、担当医をはじめ、ほかの方に伝わることはありません。どうぞ安心してご相談ください。

がん相談支援センターはこんなところですよ



あなたの理解を助けます



あなたの心を支えます



あなたと一緒に探します



あなたの生活を支援します



あなたにあった情報を提供します



あなたの家族も支えます

こんな時、お気軽にご相談ください。一緒に情報をお探しいたします。

- がんと言われて頭が真っ白になった。
- どの治療を受けるか迷っている。
- 自分のがんについて知りたい。
- 治療と仕事の両立の仕方について知りたい。
- 今後の生活が不安だが、誰に相談すればいいかわからない。
- 治療をすることで今まで通り仕事を継続できるか心配。
- 治療による外見の変化や脱毛、爪や皮膚の変形・変色が心配。
- 治療経験者と情報交換する場を知りたい。



● 2. 北海道内のがん診療連携拠点病院及び地域がん診療病院

全国どこに住んでいても、がんの状態に応じて適切ながん医療が受けられるように設置された病院です。都道府県ごとに1か所を目安に設置される「都道府県がん診療連携拠点病院」と、二次医療圏ごとに整備される「地域がん診療連携拠点病院」があります。北海道では20病院が厚生労働大臣から指定されています。

がん診療連携拠点病院では、専門的ながん医療の提供、がん診療の連携協力体制の整備、および患者への相談支援や情報提供などの役割を担っています。

また、「地域がん診療病院」は、がん診療連携拠点病院がない医療圏に、都道府県の推薦のもとに国が指定した病院です。拠点病院と連携しつつ専門的ながん医療の提供、相談支援や情報提供を行っています。



都道府県がん診療連携拠点病院

病院名	住 所	電話番号
北海道がんセンター	札幌市白石区菊水4条2丁目3-54	011-811-9111

地域がん診療連携拠点病院

病院名	住 所	電話番号
札幌医科大学附属病院	札幌市中央区南1条西16丁目	011-611-2111
北海道大学病院	札幌市北区北14条西5丁目	011-716-1161
市立札幌病院	札幌市中央区北11条西13丁目	011-726-2211
手稲溪仁会病院	札幌市手稲区前田1条12丁目1-40	011-681-8111
札幌厚生病院	札幌市中央区北3条東8丁目5	011-261-5331
KKR札幌医療センター	札幌市豊平区平岸1条6丁目3-40	011-822-1811
恵佑会札幌病院	札幌市白石区本通9丁目南1-1	011-863-2101
市立函館病院	函館市港町1丁目10-1	0138-43-2000
函館五稜郭病院	函館市五稜郭町38-3	0138-51-2295
小樽市立病院	小樽市若松1-1-1	0134-25-1211
砂川市立病院	砂川市西4条北3丁目1番1号	0125-54-2131
日鋼記念病院	室蘭市新富町1丁目5番13号	0143-24-1331
王子総合病院	苫小牧市若草町3丁目4-8	0144-32-8111
旭川医科大学病院	旭川市緑が丘東2条1丁目1-1	0166-65-2111
旭川厚生病院	旭川市1条通24丁目111番地	0166-33-7171
市立旭川病院	旭川市金星町1丁目1-65	0166-24-3181
北見赤十字病院	北見市北6条東2丁目	0157-24-3115
帯広厚生病院	帯広市西14条南10丁目1番地	0155-65-0101
市立釧路総合病院	釧路市春湖台1番12号	0154-41-6121
釧路労災病院	釧路市中園町13-23	0154-22-7191

地域がん診療病院

病院名	住 所	電話番号
北海道中央労災病院	岩見沢市4条東16-5	0126-22-1300

●3. 北海道内のがん相談支援センター相談窓口一覧

厚生労働大臣から指定されている「がん診療連携拠点病院」及び「地域がん診療病院」には、「がん相談支援センター」という相談窓口が設けられています。信頼できる情報に基づき、その病院に通院していなくても、どなたでも無料で相談できる窓口です。是非、ご利用ください。

病院名	窓口名称	対応曜日	対応時間	電話番号
北海道がんセンター	がん相談支援センター	月～金	9:00-17:00	011-811-9118 (直通)
札幌医科大学附属病院	がん診療相談室	月～金	9:00-17:30	011-611-2111 (代表)
北海道大学病院	がん相談支援センター	月～金	9:00-17:00	011-706-7040 (直通)
市立札幌病院	がん相談支援センター	月～金	9:00-12:00	011-726-8101 (直通)
			13:00-17:00	
手稲溪仁会病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	011-685-2976 (直通)
札幌厚生病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	011-261-5331 (代表)
KKR札幌医療センター	患者サポートセンター	月～金	9:00-17:00	011-832-3260 (直通)
恵佑会札幌病院	がん相談室	月～金	9:00-17:00	011-863-2101 (代表)
市立函館病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0138-43-2000 (代表)
函館五稜郭病院	がん相談支援室	月～金	9:00-17:00	0138-51-2295 (代表)
		土	9:00-12:00	

病院名	窓口名称	対応曜日	対応時間	電話番号
小樽市立病院	患者支援センター	月～金	9:00-16:00	0134-25-1211 (代表)
北海道中央労災病院	相談支援室	月～金	8:15-17:00	0126-22-1300 (代表)
砂川市立病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0125-54-2131 (代表)
日鋼記念病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0143-22-2225 (直通)
王子総合病院	がん相談支援室	月～金	8:30-16:50	0144-32-8111 (代表)
旭川医科大学病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:15	0166-69-3231 (直通)
旭川厚生病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0166-38-2201 (直通)
市立旭川病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0166-24-3181 (代表)
北見赤十字病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:05	0157-24-3115 (代表)
帯広厚生病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0155-65-0101 (代表)
市立釧路総合病院	医療連携相談室	月～金	8:30-17:00	0154-41-6121 (代表)
釧路労災病院	がん相談支援センター	月～金	8:15-17:00	0154-22-7191 (代表)

● 4. 北海道がん診療連携指定病院

北海道独自の要件により指定された「北海道がん診療連携指定病院」においても、相談窓口が設けられています。

病院名	窓口名称	対応曜日	対応時間	電話番号
斗南病院	患者支援センター	月～金	8:30-17:15	011-231-2121(代表)
勤医協中央病院	医療福祉相談室	月～金	9:00-12:30 13:30-17:00	011-782-4660(直通)
		第1・3・5土	9:00-12:30	
札幌北榆病院	医療連携室/がん相談支援センター	月～金	9:30-16:30	011-865-0111(代表)
JCHO北海道病院	地域連携相談室	月～金	9:00-17:00	011-831-5151(代表)
北海道消化器科病院	医療連携相談室	月～金	8:45-17:00	011-784-1811(代表)
		土	8:45-12:00	
NTT東日本札幌病院	がん相談支援センター	月～金	13:00-16:00	011-623-7215(直通)
札幌共立五輪橋病院	がん相談支援室	月～金	9:00-17:00	011-571-8221(代表)
札幌徳洲会病院	医療福祉連携室	月～金	9:00-17:00	011-890-1634(直通)
北海道医療センター	がん相談支援室	月～金	9:00-17:00	011-611-8111(代表)
JR札幌病院	地域医療連携センター	月～金	9:00-16:00	011-208-7174(直通)
札幌東徳洲会病院	がん相談支援センター	月～金	9:00-17:00	011-752-1415(直通)
		土	9:00-12:00	
JCHO札幌北辰病院	がん相談窓口	月～金	9:00-16:00	011-893-3000(代表)
札幌慎心会病院	がん相談支援センター	月～金	9:00-16:00	011-712-1131(代表)
東札幌病院	MSW室	月～金	8:30-17:00	011-557-8336(直通)
		第2・4土	8:30-12:30	
小樽協会病院	地域医療福祉連携室 患者支援センター	月～金	8:30-16:50	0134-23-6234(代表)
		第1・3・5土	8:30-12:00	
函館中央病院	がん相談支援センター	月～金	9:00-17:00	0138-52-1231(代表)
		土	9:00-13:00	
国立函館病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:15	0138-51-0229(直通)
岩見沢市立総合病院	がん相談支援センター	月～金	9:00-16:00	0126-22-1650(代表)
深川市立病院	医療相談サロン/がん相談室	月～金	8:30-16:30	0164-22-1101(代表)
市立芝蘭総合病院	がん相談支援センター	月～金	8:50-17:20	0143-25-2241(直通)
製鉄記念室蘭病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:20	0143-47-4337(直通)
苫小牧市立病院	がん相談支援センター	月～金	8:45-17:15	0144-84-0159(直通)
伊達赤十字病院	がん相談支援センター	月～金	8:25-17:00	0142-23-2211(代表)
旭川赤十字病院	がん相談支援センター	月～金	8:25-17:00	0166-22-8111(代表)
旭川医療センター	がん相談支援センター	月～金	9:00-17:00	0166-51-3161(代表)
名寄市立総合病院	患者総合支援センター	月～金	8:30-17:00	01654-3-3101(代表)
遠軽厚生病院	がん相談支援センター	月～金	8:30-17:00	0158-42-4101(代表)
帯広協会病院	福祉相談室	月～金	8:30-17:00	0155-22-6600(代表)
		第1・3・5土	8:30-12:00	

北海道がん総合相談支援センター (北海道地域統括相談支援センター)

北海道がん総合相談支援センターでは
がん体験者の私たち(ピアサポーター)が
患者さんやその家族のがんに関する
様々な不安や悩みに寄り添います



話を聞いてほしいけど
身近な人には話しづらい。
私と同じ思いの人はいるの？

「ピア」は「仲間」、「サポート」は「支える」
ことを言います。

「がんのピアサポート」とはがんという同じ
病を経験したもの同士が支え合うことです。

活動内容



- ◆ピアサポーター(がん体験者)による相談業務
- ◆がんピアサロンに関すること
- ◆がんピアサポーターの人材育成に関すること
- ◆がん患者会・関係機関への支援に関すること
- ◆がん患者の交流支援に関すること

※診断や治療について判断するところではありません

体験者だから
分かる気持ちがあります

体験者だから
知っている知識があります

1人で悩まず
私たちとお話してみませんか？

【問い合わせ先】

北海道がん総合相談支援センター
(北海道がんセンター がん相談支援情報室内)

☎011-811-9111 (内線2311) (平日9:30~16:30)
メール:100-mb05gas2@mail.hosp.go.jp

北海道がんセンター 患者総合支援センター

● 相談のご案内

電話番号	011-811-9118(直通)
受付時間	月～金曜日 9:00～17:00
担 当	認定がん専門相談員、医療ソーシャルワーカー、看護師、ピアサポーター

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	60分まで15,000円(税別)
予約方法	診療情報提供書、検査データ、代理受診の場合は委任状を準備して申し込み 受付時間:月～金曜日 9:00～17:00 問合せ:地域医療連携室 011-811-9117(直通)

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

ひだまりサロン	毎月第2水曜 10:00～12:00 第4金曜 13:30～15:30
乳がんサロン	毎月第3木曜 13:30～15:30 対象:乳がん患者・体験者の方
ピアーズサロン	毎月第2金曜 14:00～15:00 対象:AYA世代(おおむね40歳代まで)のがん患者の方
卵巣がんサロン	毎月第3火曜 13:30～15:00 対象:卵巣がん患者・体験者の方

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月～金曜日 9:00～12:00(予約制)
緩和ケア病棟	有 26床

● 各施設からのご案内

就職相談(出張ハローワーク相談)	毎月第1、3水曜 9:30～15:00 (13:00～15:00 予約制)
就労相談(社会保険労務士)	月～金曜 9:00～12:00(予約制)
アピアランスケア相談	月～金曜 9:00～17:00 (ウィッグ無料レンタル)
治療と仕事のための両立支援相談 (産業保健総合支援センター)	毎月第3水曜 9:00～12:00(予約制)

札幌医科大学附属病院 がん診療相談室

● 相談のご案内

電話番号	011-611-2111(代表)
受付時間	月～金曜日 9:00～17:30
担 当	医療ソーシャルワーカー

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	1時間 22,000円(税込)
予約方法	電話:011-611-2111(代表) FAX:011-621-2233(直通) 受付時間:月～金曜日 8:45～17:15

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

ヨガ教室と茶話会	毎月第1木曜 15:00～16:00
アピアランスケア(外見ケア)講座	毎月第3月曜 15:00～16:30

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月～金曜日 8:45～11:00
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

就労相談(出張ハローワーク相談)	毎月第4火曜 9:00～12:00(予約制)
就労相談(社会保険労務士)	毎月第1火曜 9:00～12:00(予約制)

北海道大学病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	011-706-7040
受付時間	9:00～17:00
担 当	がん専門相談員(医療ソーシャルワーカー、看護師)

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	平日日中(完全予約制) 時間:1時間(相談時間45分)
料 金	30,000円(税別)
予約方法	申請書、診療情報提供書、検査データを準備して申し込み 問合せ:医事課新来予約受付 電話:011-706-6037(直通) FAX:011-706-7963(直通)

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

なないろ	毎月第1・第3金曜 13:30～15:00 問合せ 011-706-7040
ゆるりサロン	不定期 13:30～15:00 ※小児がん患者の方対象 問合せ 011-706-7758

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	休祝日以外の月曜日午後・火曜日午前(予約制) 対象者:院外の方はがん相談支援センターへお問い合わせください
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

出張ハローワーク相談	毎月第4水曜日 9:30～14:30 当院に通院・入院中の患者・家族
小児がん相談	平日 9:00～16:00 電話:011-706-7758(直通) 院内・院外の小児がん患者・家族

市立札幌病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	011-726-8101(直通)
受付時間	月～金曜日 9時～12時 13時～17時
担 当	看護師、医療ソーシャルワーカー

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	1時間以内 20,563円(税込)
予約方法	電話:011-726-8101(直通) 受付時間:月～金曜日 9時～12時 13時～17時

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

やさしさサロンかたるーね	毎月第3木曜日13時30分～15時まで
--------------	---------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	火・水・金 10時～12時(完全予約制)
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

出張ハローワーク相談	毎月第3火曜日 9時～12時 1人1時間まで(予約制)
------------	-----------------------------

手稲溪仁会病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	011-685-2976(直通)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:00
担 当	医療ソーシャルワーカー、看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分まで10,000円(税別)、最大60分まで20,000円(税別)
予約方法	電話:011-685-2904(直通) 受付時間:月～金曜日 9:00～16:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者サロン「さくら会」	毎月第2・4水曜日 14:00～16:00(祝日はお休み)
がん患者サロン「さくらんぼ会」	毎月第2水曜日 10:00～12:00(祝日はお休み)

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、2022年3月現在は「さくら会」「さくらんぼ会」を合同で開催しております。開催定例日は毎月第一金曜日14:00～15:00です。合同サロンはオンライン+会場集合のどちらでも対応しています。上記形式は随時変更となる可能性がありますので、詳細はお問い合わせ、もしくは当院ホームページにてご確認ください。

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	水曜日 9:00～12:00(完全予約制)
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

出張ハローワーク相談	毎月第3木曜日 13:00～16:00(完全予約制 1人1時間) 当院に入院または通院中の患者・家族
------------	---

JA北海道厚生連 札幌厚生病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	011-261-5331(病院代表番号) がん相談支援センターへとお申し出ください
受付時間	平日 8:30~17:00
担 当	がん専門相談員(看護師・社会福祉士)

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制 主に肺がん・乳がん・婦人科がん・消化器がん 上記以外の疾患についてはご相談ください
料 金	1回60分以内 22,000円(税込)
予約方法	☎011-261-0515(地域医療連携室 直通)にご連絡ください 受付時間:平日 8:30~17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

患者サロン 「ポエーナ」	サロン開設日:平日9:00~15:00 がん治療や療養に関する情報提供を行っています がん治療や療養に関する勉強会を随時開催しています タオル帽子作成会は、ご希望日にあわせて個別対応で開催しています 詳細は、がん相談支援センターにお問い合わせください
-----------------	---

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	外来日:月曜日・火曜日・水曜日の午後(完全予約制) 当院で治療中の方は主治医にご相談ください 当院以外で治療中の方は、かかりつけ主治医にご相談して頂き、現在通院中の医療機関の担当者から地域医療連携室にご連絡ください *詳細は当院のホームページをご覧頂るか、がん相談支援センターにお問い合わせください
緩和ケア病棟	有 25床

● 各施設からのご案内

出張ハローワーク相談	毎月第2木曜日 13:30~15:30(完全予約制) 当院に通院・入院中の患者・家族
------------	---

KKR札幌医療センター がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	011-822-1811(代表) 011-832-3260(直通)
受付時間	月～金曜日 9:00～17:00
担 当	医療ソーシャルワーカー 看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	60分以内(文書作成時間を含みます)16,500円(税込)
予約方法	受付時間 月～金曜日 8:30～17:15 電話 0120-552-303(直通)

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者サロン「こもれび」	毎週火曜日 11:00～12:00
サロン・ド・ポム	年1回
北海道肺がん患者と家族の会	年6回

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	火～木曜日(完全予約制)
緩和ケア病棟	有 26床(2020年4月より)

社会医療法人 恵佑会札幌病院 がん相談室

● 相談のご案内

電話番号	011-863-2101(代表)
受付時間	月～金曜日 9:00～17:00
担 当	医療ソーシャルワーカー、看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制 疾患については当院ホームページをご覧くださいか、がん相談室にお問合せください
料 金	60分以内12,000円(税別)、30分未満の場合7,000円(税別)
予約方法	電話:011-863-2101(代表) 受付時間:月～金曜日 9:00～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者リボンズサルビア	当院のがん患者さん、そのご家族を対象に年10回程度開催しています。
--------------	-----------------------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	完全予約制 当院で治療中の方は主治医にご相談ください。当院以外で治療中の方はかかりつけの主治医にご相談していただき、現在通院中の医療機関の担当者からがん相談室にご連絡ください
緩和ケア病棟	有 20床

● 各施設からのご案内

出張ハローワーク相談	毎月第2金曜日 13:30～15:30(予約制) 当院に通院・入院中の患者・家族
------------	---

市立函館病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0138-43-2000(代表)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:00
担 当	看護師、医療ソーシャルワーカー

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分まで8,000円(税別)、30分超1時間まで12,000円(税別)
予約方法	電話:0138-43-2000(代表) FAX:0120-503-620 受付時間:月～金曜日 8:30～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

ピアサポート、ウィッグ相談	毎月第4木曜日 13:00～15:00 予約制
函館がん患者・家族会「元気会」	毎月第3日曜日 10:00～12:00

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	完全予約制
緩和ケア相談	緩和ケア認定看護師による相談 毎週火・木曜日 13:30～15:30 (当院かかりつけの外来患者さんとそのご家族)

● 各施設からのご案内

就労相談	ハローワーク函館と就労支援実施協定、がん相談支援室での相談、予約制
------	-----------------------------------

函館五稜郭病院 がん相談支援室(がん相談支援センター)

● 相談のご案内

電話番号	0138-51-2295(代表)
受付時間	月～金曜日 9:00～17:00 土 9:00～12:30
担 当	医療ソーシャルワーカー、看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分まで8,000円(税別) 以降、30分追加4,000円(税別)を加算 1時間まで
予約方法	がん相談支援室:電話:0138-51-2295(代表)FAX:0138-31-1200(直通) 受付時間:月～金曜日 9:00～17:00 土 9:00～12:30

● 患者会・サロンのご案内

コロナ禍で随時オンラインで開催中。詳細は病院HPやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者・家族サロン菜の花	毎月第3木曜 13:30～15:30 中棟7階Gサロン
彩(あや)サロン 2020年4月～	毎月第1土曜 13:30～15:30(変更あり)中棟7階 Gサロン(40歳未満のがん患者さん)

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	完全予約制 月～土曜日 9:00～11:30 (他院かかりつけのみ月・水で紹介状が必要です)
--------	---

● 各施設からのご案内

アピランスケア サロン「ガーベラ」	年2回不定期開催(無料) オンライン開催 アピランスケアのご相談 随時 がん相談支援室でウィッグ、補正下着など、男性の方も対応中。
出張ハローワーク 相談	毎月第3水曜 14:00～15:00(予約優先) 当院に通院・入院中の患者・家族
がんミニ講座	院内講師によるがんに関するミニ講座。 コロナ禍で随時オンライン開催

小樽市立病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0134-25-1211(内線3411)、(内線1603)
受付時間	月～金曜日 9:00～16:00
担 当	看護師、医療ソーシャルワーカー

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分まで10,000円(税別)以降30分ごとに10,000円(税別)を加算
予約方法	電話またはFAX 電話:0134-25-1211(内線3411)、(内線1603) FAX:0134-25-1600 受付時間:月～金曜日 9:00～16:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

ポプラの会	月1回開催 14:00～15:00
-------	-------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	木曜日 9:00～11:00(予約制) ※要相談
緩和ケア病棟	無

砂川市立病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0125-54-2131(代表)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:00
担 当	社会福祉士、看護師、公認心理師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分5,500円(税込) 30分を超える場合はその時間に応じた料金を加算します
予約方法	電話:0125-54-2131(代表) FAX:0125-54-2252(直通) 受付時間:月～金曜日 8:30～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がんサロンカルミア	毎月第2水曜日 10:00～12:00 砂川市立病院2階 多目的ホール
-----------	--

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	毎週火曜日 9:30～11:00(完全予約制)
緩和ケア病棟	無

日鋼記念病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0143-22-2225(直通)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:00
担 当	がん専門相談員(社会福祉士、看護師)

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分まで5,000円(税別)以降30分毎に5,000円(税別)を加算
予約方法	日鋼記念病院 地域連携室 Tel:0143-25-2555(直通) Fax:0143-25-1555(直通) 月～金曜日 8:30～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がんサロン ほっとほーむ	毎月 第1水曜日 13:30～15:30 日鋼記念病院 中央棟2階 レストラン れじいむ 問い合わせ先:がん相談支援センター 電話:0143-22-2225(直通) ※2020年7月～Webがんサロンほっとほーむを開催しております。
-----------------	---

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月・水・木曜日 13:30～15:10(予約制)
緩和ケア病棟	有 22床

王子総合病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0144-32-8111(内線661・662)
受付時間	月～金曜日 8:30～16:50
担 当	医療ソーシャルワーカー・看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	予約制
料 金	30分7,700円、延長の場合30分あたり3,300円追加
予約方法	0144-33-3811 地域医療連携室

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

いずみ会	毎月第2火曜日 13:30～15:00
------	---------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	毎週金曜日 13:30～15:00(予約制)
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

就労相談	北海道産業保健総合支援センターによる両立支援相談(予約制)
	ハローワークとまこまいとの連携による長期療養就職支援(予約制)

旭川医科大学病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0166-69-3231(直通)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:15
担 当	看護師、医療ソーシャルワーカー

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	60分 15,000円(税別)
予約方法	相談窓口 がん相談支援センター:0166-69-3231(直通) 医療機関からお申し込みください。 地域医療連携室から相談日時を医療機関にご連絡いたします。

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

ほっとピア	第1・3金曜日 10:00～15:00
ななかまど(子育て世代のがん患者サロン)	不定期開催
ほっとピアセミナー	第3金曜日 13:00～13:30

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月・水・木・金 8:30～12:00(予約制)
緩和ケア病棟	無

旭川厚生病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0166-38-2201(直通)
受付時間	月～金曜日 8:30～16:30
担 当	保健師、看護師、医療ソーシャルワーカー、臨床心理士

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	1時間10,000円(税別)
予約方法	電話:0166-38-2201(直通) 受付時間:月～金曜日 8:30～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者・家族サロン ミナミナ	月4～6回 9:00～15:00
-----------------	------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月～木曜日 9:30～17:00(予約制)
緩和ケア病棟	有 23床(全室個室)

● 各施設からのご案内

就労相談 (ハローワーク出張相談)	毎月第1水曜日 9:00～12:00(予約制) *第1水曜日が祝日の時は、第2水曜日
----------------------	---

市立旭川病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0166-24-3181(内線5374)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:00
担 当	看護師、医療ソーシャルワーカー

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分～1時間 10,000円(税別)
予約方法	電話:0166-24-3181(内線5374) FAX:0166-25-8370 受付時間:月～金曜日 8:30～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者サロン「ひまわり」	毎月第4水曜日 13:00～15:00
---------------	---------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	火・水・金曜日 10:00～13:00(予約制)
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

出張ハローワーク相談	毎月第2火曜日 9:00～12:00(予約制)
アピアランスケア外来	月～金 13:00～16:00 当院に通院・入院中・通院歴のある方 お問い合わせはがん相談支援センター
院内乳がん患者会 「うるる」	不定期開催 お問い合わせはがん相談支援センター
リンパ浮腫外来	火・木 9:00～17:00(完全予約制) お問い合わせはリンパ浮腫外来 電話:0166-24-3181(代表)

北見赤十字病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0157-24-3115(内線2200)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:05
担 当	医療ソーシャルワーカー、看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分以内10,000円(消費税別)、 以降30分超え1時間まで5,000円(消費税別)
予約方法	医療機関からお申し込みください 地域医療連携室から相談日時を、医療機関にご連絡いたします

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がんサロンほほえみ	毎月第3水曜日 14:00～16:00
-----------	---------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月～金曜日 8:30～17:05(予約制)
緩和ケア病棟	有 20床

● 各施設からのご案内

医療用ウィッグ、乳がん術後下着・ ケア用品相談試着会	偶数月第2水曜日 12:00～15:00
-------------------------------	----------------------

帯広厚生病院 がん相談支援センター がん相談支援科

● 相談のご案内

電話番号	0155-65-0101(代表)
受付時間	月～金曜日 8:30～17:00
担 当	看護師 医療ソーシャルワーカー 臨床心理士

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	30分まで11,000円(税込) 最大1時間
予約方法	電話:0155-65-5080(地域医療連携室直通) FAX:0155-65-5085(セカンドオピニオン専用) 受付時間:月～金曜日 8:30～17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がん患者サロン「エンポックル」	毎月第3水曜日 14:00～16:00 がんの療養や生活に関連したミニ講座と談話会の2部構成です。
-----------------	--

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	緩和支持治療科外来(完全予約制) 新患 月・火・木曜日 15:00～16:00 再来 月・火・木・金曜日 11:30～12:30 当院で治療中の方は、主治医にご相談ください。 当院以外で治療中の方は、主治医にご相談して頂き、現在通院中の医療機関の担当者から当院地域連携室にお問い合わせください。 ※詳細は、当院地域医療連携室または、がん相談支援センターにお問い合わせください。
緩和ケア病棟	有 21床 全室個室 4室有料

市立釧路総合病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0154-41-6121(代表)
受付時間	月~金曜日 8:30~17:00
担 当	医療ソーシャルワーカー、看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	60分まで10,000円(税別)
予約方法	電話:0154-41-6121(代表) FAX:0154-41-8166 受付時間:月~金曜日 8:30~17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

さんきゅうカフェ	年6回(不定期)
----------	----------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	有
緩和ケア病棟	無

● 各施設からのご案内

緩和ケア病床	有
出張ハローワーク相談	毎月第3金曜日 14:00~16:00(予約制) 当院に通院・入院中の患者・家族

釧路労災病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0154-22-7191(代表)
受付時間	月～金 8:15～17:00
担 当	医療ソーシャルワーカー、看護師

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	11,000円(税込)、最大1時間
予約方法	電話 0154-22-7191(代表)、FAX 0154-32-3465(連携室直通)

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がんサロン	「ひなたぼっこ」 月1回 13:00～15:00(不定期)
-------	-------------------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	月～金、9:00～17:00(予約制)
緩和ケア病棟	有 33床

● 各施設からのご案内

就労支援相談	月～金、13:00～17:00(予約制)
--------	----------------------

北海道中央労災病院 がん相談支援センター

● 相談のご案内

電話番号	0126-22-1300(代表)
受付時間	平日 8:15~17:00
担 当	がん電話相談窓口担当の看護師又は医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)

● セカンドオピニオンのご案内

受診日時	完全予約制
料 金	1回16,500円(税込み)相談時間は60分以内とさせていただきます
予約方法	1 地域医療連携室へ電話または直接来院でお申し込みください 2 セカンドオピニオン外来申込書をFAXまたは郵送してください 3 相談日を設定し、地域医療連携室からご連絡いたします 電話:0126-22-1300(内線497) FAX:0126-22-7771(直通) 受付時間:平日 8:15~17:00

● 患者会・サロンのご案内

日程や開催方法などはホームページやがん相談支援センターへお問い合わせください。

がんサロン	奇数月:第1金曜日、偶数月:いずれかの土曜日
-------	------------------------

● 緩和ケアのご案内

緩和ケア外来	第1・3・5週の月曜日 午後(内科) (予約制) 第2・4週の木曜日 午後(外科) (予約制)
緩和ケア病棟	無

● 1. ハローワークにおける就職支援

ハローワークでは、がんなど長期にわたる治療が必要な疾病をもつ方に、就職支援を行っております。

また、以下の医療機関では、「 がん相談支援センター」にハローワークの職員が定期的に出張し、個別に就職支援を行っておりますのでご利用ください。

出張相談では、患者さんと「 がん相談支援センター」の職員、ハローワークの職員の3人で面談を行います(状況により、患者さんとハローワークの職員の2人で行う場合もあります)。

患者さんの病状や体力に合った仕事探し、治療と仕事の両立、職場・仕事復帰などの悩み、課題を解消し、治療と職業生活の両立を支援いたします。

ご利用にあたっては、予約制となっておりますので、以下の電話番号にご連絡ください。

(就職支援の例)

- 症状・通院状況に配慮した求人 の提案
- 職場・仕事復帰の不安解消のための相談
- 応募書類の作成、面接の受け方のアドバイス
- ハロートレーニング(職業訓練)、就職支援セミナーの案内
- 雇用保険制度(失業等給付、介護休業給付)の相談 など

(院内・院外の患者さんが利用できます)

医療機関名称	窓口名称	電話番号	連携ハローワーク
北海道がんセンター	がん相談支援センター	011-811-9118(直通)	ハローワーク札幌東
旭川医科大学病院	がん相談支援センター	0166-69-3231(直通)	ハローワーク旭川
旭川厚生病院	がん相談支援センター	0166-38-2201(直通)	
市立旭川病院	がん相談支援センター	0166-24-3181(代表)	

(院内の患者さんが利用できます)

医療機関名称	窓口名称	電話番号	連携ハローワーク
札幌医科大学附属病院	がん診療相談室	011-611-2111(代表)	ハローワーク札幌
市立札幌病院	がん相談支援センター	011-726-8101(直通)	
手稲溪仁会病院	がん相談支援センター	011-685-2976(直通)	
札幌厚生病院	がん相談支援センター	011-261-5331(代表)	ハローワーク札幌東
KKR札幌医療センター	患者サポートセンター	011-832-3260(直通)	
恵佑会札幌病院	がん相談室	011-863-2101(代表)	ハローワーク札幌北
北海道大学病院	がん相談支援センター	011-706-7040(直通)	
市立函館病院	がん相談支援センター	0138-43-2000(代表)	
函館五稜郭病院	がん相談支援室	0138-51-2295(代表)	ハローワーク函館
市立釧路総合病院	がん相談支援センター	0154-41-6121(代表)	ハローワーク釧路

● 2. 就労支援相談

治療を受けるにあたり、入院や定期的な通院などが必要となるため、仕事についての心配ごとについて「がん相談支援センター」では、就労に関する相談をがん専門相談員がお気持ちの整理のお手伝いや、治療後の副作用と上手に付き合いながら仕事を調整する方法など、一緒に考えます。

- 上司や同僚に、病名や病状について、どこまで詳しく話したらよいかわからない。
- 病気のことを正直に話すと、閑職に異動させられるのではないか、解雇されるのではないかと、悩んでいる。
- 仕事と治療の両立ができるか不安。
- 他の患者さんは、どうしているのか知りたい。
- 仕事を辞めたら、医療保険はどうなるのか、知っておきたい。
- 仕事を休むことにより、収入が減少している。何か利用できる制度はないか、知っておきたい。

北海道内3か所の「がん相談支援センター」に、社会保険労務士による相談窓口を設置しておりますのでご利用ください。

病院名	窓口名称	対応曜日	対応時間	電話番号
北海道がんセンター	がん相談支援センター	平日 予約制	10:00-15:00	011-811-9118(直通)
札幌医科大学附属病院	がん診療相談室	第1火曜 予約制	9:00~12:00	011-611-2111(代表)
函館五稜郭病院	がん相談支援室	予約制		0138-51-2295(代表)

● 3. 治療と仕事の両立支援

社員が病気(がん・糖尿・脳卒中等)になっても安心して働けるよう事業主や人事労務の方々を対象に以下の支援を無料で行っています。

■ 事業主啓発セミナー

厚生労働省の「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」の普及・啓発を目的としたセミナーを行っています。

■ 個別訪問支援

両立支援促進員*が事業場を訪問し、両立支援の説明や導入方法をご説明します。

■ 個別調整支援

患者(社員)の就業上の措置・治療に対する配慮の決定と実施の方法等、具体的な支援を行います。(患者本人からの同意書が必要となります)

*両立支援促進員・社会保険労務士、保健師、MSW等の資格を有した専門員

詳細についてのお問合せ先

北海道産業保健 総合支援センター		〒060-0011 札幌市中央区北1条西7丁目 1番地 プレストセンター1・7ビル2階	TEL:011-242-7701 FAX:011-242-7702
---------------------	---	--	--------------------------------------

● 4. アピアランスケア相談

アピアランスとは外見・外観・容姿・見かけなどのこと。手術・がん化学療法・放射線などのがんの治療は、傷あと・脱毛・皮膚の変色・爪の変化など、患者さんの身体にさまざまな外見の変化をもたらすこともあります。患者さんが安心して治療に専念し、また、治療後に安心して療養生活が送れるよう「がん相談支援センター」ではがん専門相談員や看護師などがお気持ちの整理のお手伝いや、ウィッグの使用や対応方法など、一緒に考えます。

- 抗がん剤をされると言われたが、実際にどんな外見の変化が生じるのか不安。
- 実際に症状が出たけど、どう対処していいのかわからない。
- 男性なのでどうしたら良いか全然わからない。
- 事前に準備できることはしておきたい。
- 誰に相談したらよいか分からない。
- 病気を治すために仕方のないこととわかっているけど、外見が変わるのは不安。

北海道がんセンターの「アピアランスケアルーム」ではウィッグ、ケア帽子、人工乳房、乳がん術後下着、ネイルなどの相談、試着、貸与を行っています。カタログだけではなく実物を用意しておりますのでお手に取ってお気軽にお試ください。

専門アドバイザーによる相談

北海道内2か所の「がん相談支援センター」に、専門アドバイザーによる無料相談を行っています。

病院名	窓口名称	対応曜日	対応時間	対応内容	電話番号
北海道がんセンター	がん相談支援センター	平日	9:00-17:00	ウィッグ	011-811-9118 (直通)
函館五稜郭病院	がん相談支援室	不定期年2回		スキンケア、メイク、ウィッグ	0138-51-2295 (代表)

ウィッグレンタル相談

北海道内3か所の「がん診療連携拠点病院」に、ウィッグの相談・試着・レンタルを行っています。

病院名	窓口名称	対応曜日	対応時間	電話番号
北海道がんセンター	がん相談支援センター	平日	9:00-17:00	011-811-9118(直通)
北見赤十字病院	がん相談支援センター	レンタル:月~金 試着:偶数月第2水	8:30-17:05 12:00-15:00	0157-24-3115(代表)
市立函館病院	がん相談支援センター	第4木	13:00-15:00	0138-43-2000(代表)

アピアランスケアルーム のごあんない

アピアランスとは外見・外観・容姿・見かけなどのこと。

北海道がんセンターアピアランスケアルームでは、
ウィッグ（かつら）、ケア帽子、ネイル、人工乳房などの展示を設けており、
自由に展示品の見学および試着ができます。

ウィッグの無料レンタルのご案内や、協力メーカーのパンフレットなどをご用意しております。
これから治療される方、治療中の方、外見に関して興味のある方はお気軽にご相談、ご利用ください。

アピアランスケアルームは、
北海道がんセンター1F 受付Eの左奥にあります。



どうぞお気軽に
お立ち寄りください。

 がん相談支援センター
受付時間 9:00~17:00
☎ 011-811-9118 直通

●5. セカンドオピニオン

セカンドオピニオンは「第2の意見」あるいは「別の(他の)意見」という意味です。患者さんが納得してご自身の診療の選択、決断ができるように、担当医から聞いている説明や意見とは別に、他の医療機関の医師に意見を求めることです。主治医に質問をすることが失礼なので詳しく説明して欲しい、主治医をかえたい、病院をかえたいというお気持ちで利用する仕組みではありません。

がん診療連携拠点病院では、「セカンドオピニオン外来」に対応しています。がんの種類や診療科の対応状況、費用は病院ごとに異なりますので、最寄りの「がん相談支援センター」に問い合わせいただき、希望病院のセカンドオピニオン外来の状況についてご相談ください。

●6. 口腔ケアに関する情報

がんの治療時におこるお口のトラブルを予防し、がん治療が円滑にすすむように、がん治療開始前に歯科または歯科口腔外科を受診してお口のケアをお勧めしています。

歯科受診をご希望される場合は、主治医と相談し、診療情報提供書(紹介状)の作成をお願いし、受診する際は、事前予約が必要です。各医療機関へお問い合わせください。

厚生労働省「全国共通がん医科歯科連携講習会」を受講した歯科医在籍の医療機関を紹介することもできますので、まずは、最寄りの「がん相談支援センター」に相談ください。

●7. 小児がん医療に関する情報

厚生労働大臣から指定されている「小児がん拠点病院」は、小児がんの医療および支援を提供する地域の中心施設として、地域における小児がん医療および支援の質の向上のけん引役を担っています。小児がんの相談窓口を設置しています。

■北海道大学病院腫瘍センター 小児がんチーム

電話番号: 011-716-1161 (内線:7758)

受付時間:休診日を除く月曜日～金曜日の9:00～16:00

● 8. がんゲノム医療に関する相談

がん遺伝子パネル検査のようなゲノム情報を扱う医療ができるのは、厚生労働省が指定した医療機関に限定されています。

具体的には、がんゲノム医療中核拠点病院、がんゲノム医療拠点病院、がんゲノム医療連携病院の3種類の病院が指定されており、これらの医療機関であれば、がん遺伝子パネル検査が実施可能です。

がんゲノム医療を受けたいときには、まずは担当医に相談しましょう。
 また、お近くの「 がん相談支援センター」でも相談することができます。

がんゲノム医療中核拠点病院	北海道大学病院
	慶應義塾大学病院
がんゲノム医療拠点病院	北海道がんセンター
がんゲノム医療連携病院	札幌医科大学附属病院
	旭川医科大学病院
	手稲溪仁会病院
	札幌厚生病院
	KKR札幌医療センター
	函館五稜郭病院
	恵佑会札幌病院

III 緩和ケアに関する情報

● 1. 緩和ケア

がん医療における緩和ケアとは、がんに伴う身体と心の痛みを和らげることを目的としています。

北海道内には、「緩和ケア外来」と「緩和ケア病棟」を有する病院があり、専門的な知識と技術に基づいた緩和ケアを受けることができます。

がん診療連携拠点病院の多くが、現在では「緩和ケア外来」に対応しています。まずは、最寄りの「がん相談支援センター」に問い合わせいただき、希望の病院の緩和ケア外来の状況についてご相談ください。

● 2. 緩和ケア病棟を開設している病院

入院を御希望される場合は、主治医と相談し、診療情報提供書(紹介状)の作成をお願いし、受診する際は、事前予約が必要ですので、各医療機関へお問い合わせください。

まずは、最寄りの「がん相談支援センター」に問い合わせいただき、希望の病院の緩和ケア病棟の状況についてご相談ください。

新型コロナウイルス感染症の感染対策のために行われている「面会制限」等については各医療機関へお問い合わせください。

緩和ケア病棟を開設している病院

病院名	住所	電話番号
北海道がんセンター	札幌市白石区菊水4条2丁目3-54	011-811-9111
恵佑会札幌病院	札幌市白石区本通9丁目南1-1	011-863-2101
東札幌病院	札幌市白石区東札幌3条3-7-35	011-812-2311
KKR札幌医療センター	札幌市豊平区平岸1条6-3-40	011-822-1811
札幌ひばりが丘病院	札幌市厚別区厚別中央3条2-12-1	011-894-7070
札幌南徳洲会病院	札幌市清田区平岡5条1丁目5-1	011-883-0602
札幌清田病院	札幌市清田区真栄1条1-1-1	011-883-6111
勤医協中央病院	札幌市東区東苗穂5条1-9-1	011-782-9111
北海道消化器科病院	札幌市東区本町1条1丁目2-10	011-784-1811
札幌厚生病院	札幌市中央区北3条東8-5	011-261-5331
札幌共立五輪橋病院	札幌市南区川沿2条1-2-54	011-571-8221
札幌北楡病院	札幌市白石区東札幌6条6丁目5-1	011-865-0111
森病院	函館市桔梗町557	0138-47-2222
函館おしま病院	函館市の場町19-6	0138-56-2308
旭川厚生病院	旭川市1条通24丁目111番地	0166-33-7171
吉田病院	旭川市4条西4丁目1-2	0166-25-1115
日鋼記念病院	室蘭市新富町1丁目5番13号	0143-24-1331
洞爺温泉病院	洞爺郡洞爺湖町洞爺町54-41	0142-87-2311
苫小牧東病院	苫小牧市明野新町5-1-30	0144-55-8811
北見赤十字病院	北見市北6条東2丁目	0157-24-3115
帯広第一病院	帯広市西4条南15丁目17-3	0155-25-3121
帯広厚生病院	帯広市西14条南10丁目1	0155-65-0101
釧路労災病院	釧路市中園町13-23	0154-22-7191

● 1. 治療費の負担を軽くする制度

医療費が高額になる場合や、一定条件に当てはまる場合は、様々な制度や仕組みがあります。まず各窓口や「がん相談支援センター」に相談してみましょう。

(1) 高額な医療費の負担を減らしたい

高額療養費制度

医療機関や薬局の窓口で支払った額（入院時の食事負担や差額ベット等は含みませんが）、暦月（月の初めから終わりまで）で一定額を超えた場合に、窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができる制度です。

事前に参加している公的医療保険の窓口で「限度額適用認定証」を申請し、病院等に提示しておくことで、窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

付加給付制度

一部の健康保険組合や共済組合による独自の制度で、1ヶ月間にかかった医療費の自己負担限度額を決めておき、限度額を超えた金額を付加給付として支給される制度です。

高額療養費制度の自己負担限度額を超えない場合でも支給されることもあります。

各組合が独自に、任意で定める制度のため、限度額の金額や手続き方法など詳細については、制度利用の可否を含めて、ご加入の健康保険組合の窓口にお問い合わせください。

(2) 住民税非課税世帯の方

住民税非課税世帯の方は、入院中の食事代や医療費の自己負担限度額が低くなります。

事前に参加している公的医療保険の窓口で「限度額適用・標準負担額減額認定」を申請し、病院等に提示しておくことで、窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

(3)小児がんの治療を受ける予定の方

子ども(18歳未満/引き続き治療が必要であると認められる場合は、20歳未満)の慢性疾患のうち、小児がんなど特定の疾患については、治療期間が長く、医療費負担が高額となります。患者さん家族の医療費の負担軽減につながるよう、医療費の自己負担分を補助するものです。

事前に下記問い合わせ窓口で「小児慢性特定疾病医療費助成制度」を申請し、「医療受給者証」を病院等に提示しておくことで、窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

【問合せ先】 お住まいの住所地を担当する保健所の小児慢性特定疾病担当
札幌市、旭川市及び函館市に住所がある方は、それぞれの市役所・保健センターの担当

(4)ひとりで子どもを育てている家庭の方

ひとり親家庭などの児童が病気になったときや母又は父が入院したときは、医療保険及び受給者が負担した残りの額(入院時食事療養費は除く)を市町村が助成します。

事前にお住まいの市町村窓口で「ひとり親家庭等医療費受給者証」を申請し、病院等に提示しておくことで、窓口での支払いを自己負担限度額までにとどめることができます。

(5)介護保険制度サービスを利用している方

公的医療保険と介護保険の両方とも利用している世帯で、両方の自己負担額を1年間(毎年8月から翌年の7月まで)で合計して高額になった場合に、限度額を超えた分を払い戻すことができます。

市町村の担当課、加入している公的医療保険の窓口で「高額介護合算療養費」を申請しておくことで、所得区分に応じた限度額を超えた分を払い戻されます。

(6)四肢のリンパ浮腫治療のための弾性着衣等にかかる療養費の支給

リンパ節郭清術を伴う悪性腫瘍の術後に発生する四肢のリンパ浮腫の治療のために、医師の指示に基づき購入する弾性ストッキング、弾性スリーブ、弾性グローブおよび弾性包帯が支給対象となります。

● 2. 生活費を支援する制度

療養のために経済的な不安がある場合、一定条件に当てはまる場合は、様々な制度や仕組みがあります。まず各窓口や「がん相談支援センター」に相談してみましょう。

(1) 会社員や公務員の方

会社員や公務員などが、病気などで働けなくなった時に、生活を支えるための制度です。

「傷病手当金」を加入している公的医療保険の窓口で申請することで、給料がもらえない場合などに、ある程度の収入が保障されます。

(2) 病気などで重度の障害が残っている方

【障害年金】

がんで人工膀胱や人工肛門造設などを受けた方など、日常生活や仕事に著しい制限のある方が受給できることがあります。

	障害基礎年金 (1級・2級)	障害厚生年金 (1級・2級・3級)	障害共済年金 (1級・2級・3級)
問合せ先	市町村の国民年金窓口	年金事務所	職場の共済組合窓口

【障害手当金・障害一時金】

障害手当金は厚生年金、障害一時金は共済年金の加入者が対象で、障害年金3級より障害が軽い場合に、一度だけ支給されるものです。

【身体障害者手帳】

がんで人工膀胱や人工肛門造設などを受けた方など、身体に障害が残った方の日常生活の不自由を補うために、さまざまな助成・支援を受けられます。

お住まいの市町村の担当窓口で「身体障害者手帳」を申請し、障害の種類や程度によって1～6級に区分された手帳が交付されます。等級によって受けられる福祉サービスの内容が異なります。

(3) 治療費や療養中の生活費を借りたい

収入が少ない世帯に、緊急的かつ一時的に生計の維持が困難となったときに、生活福祉資金の貸付を受けられます。

お住まいの市町村の社会福祉協議会で「生活福祉資金貸付制度」の申請が必要となります。

(4) 税金控除(医療費控除)を受けたい

1年間(1月1日から12月31日まで)に支払った同じ世帯内の医療費の負担額が一定額を超えた場合、確定申告をすることで所得税の控除が受けられる制度です。

通院のための交通費、入院時の食事負担や差額ベット代、通院費など、高額療養費制度の対象とならない費用も、医療費控除では医療費として合算され、税金が軽減されます。手続きなど、制度の詳細については、お住まいの地域所管の税務署にお問い合わせください。

(5) 医療費の支払いが困難な方

公的医療保険の加入者が震災、風水害、火災、その他これらに類する災害や事業の休廃止、失業等により、一時的・臨時的に生活が困窮し医療費の支払いが困難となり、医療費の支払いが一時的に困難となったとき、その支払いを減額または免除、もしくは徴収猶予を受けられます。

「一部負担金の減免」を加入している公的医療保険の窓口で、申請する必要があります。

● 3. 療養生活を支援する制度

自宅で療養生活を送る場合、一定条件に当てはまる場合は、様々な制度や仕組みがあります。まず各窓口や「がん相談支援センター」に相談してみましょう。

(1) 訪問診療について(在宅療養支援診療所)

在宅療養診療所とは、患者さんの在宅療養を支える診療所です。患者さんやご家族からの連絡に365日24時間体制で応じ、必要な場合には、訪問診療(往診)や訪問看護やケアマネジャー(介護支援専門員)と連携をとりながら患者さんが安心して療養生活を送ることができる体制を整えます。

(2) 訪問看護について(訪問看護ステーション)

訪問看護とは、看護師などが自宅を訪問し、病院の担当医や在宅医などと連携を取りながら、医師の指示に基づく診療の補助や療養生活を送っている方の看護を行うサービスです。

(3) 在宅療養の様々な制度の利用や福祉の相談について

(地域包括支援センター)

地域包括支援センターとは、介護予防を含め心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行ってくれる施設です。介護保険サービス(ホームヘルパーや車いす、電動ベットなど)の利用について保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が相談に応じます。

お住まいの市町村に設置されていますので、ご相談ください。

(4) 介護保険サービスを利用したい

がん患者さんも介護保険サービスを利用できることがあります。

介護保険のサービスを受けることを希望される方は、お住まいの市町村介護保険担当課や地域包括支援センターで「介護保険要介護認定申請」をする必要があります。

(5) 付添い家族の滞在費用の経済的負担を軽減したい(ファミリーハウス)

ファミリーハウスは付添い家族のための滞在施設です。ファミリーハウス運動に賛同するホテルやマンションオーナーなどの社会貢献活動として低料金で利用できる場合があります。

● 4. 自己負担限度額

長期入院や治療により、ひと月あたりの医療費の自己負担額が高額になった場合、申請により一定の金額(自己負担限度額)を越えて支払った医療費について給付を受けることができます。

○70歳未満の方：同一月(1日～末日)の自己負担額を、受診者、医療機関、入院・外来、医科・歯科別に計算します。条件によっては、複数の医療機関など医療費を合計することができます。自己負担限度額は、被保険者の所得区分に応じて決まります。

所得区分	ひと月あたりの自己負担限度額	4回目以降の自己負担限度額
年収約1,160万円～ 健保：標準報酬月額83万円以上 国保：年間所得901万円超	252,600円 + (医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
年収約770万円～約1,160万円 健保：標準報酬月額53万円～79万円 国保：年間所得600万円超～901万円	167,400円 + (医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
年収約370万円～約770万円 健保：標準報酬月額28万円～50万円 国保：年間所得210万円超～600万円	80,100円 + (医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
～年収約370万円 健保：標準報酬月額26万円以下 国保：年間所得210万円以下	57,600円	44,400円
住民税非課税者	35,400円	24,600円

【平成30年1月現在】

○70歳以上の方：同一月(1日～末日)の医療費が高額になった場合に、決められた上限額までにとどめる制度です。上限額は、個人もしくは世帯の所得に応じて決まります。

所得区分	外来(個人ごと)	ひと月あたりの自己負担限度額(世帯ごと)	4回目以降の自己負担限度額
年収約1,160万円～	252,600円+	(医療費 - 842,000円) × 1%	140,100円
年収約770万円～約1,160万円	167,400円+	(医療費 - 558,000円) × 1%	93,000円
年収約370万円～約770万円	80,100円+	(医療費 - 267,000円) × 1%	44,400円
年収約156万円～約370万円	18,000円 (年間上限14.4万円)	57,600円	44,400円
Ⅱ 住民税非課税世帯			24,600円
Ⅰ 住民性非課税世帯	8,000円		15,000円

入院時食事療養費

区 分	
一般の方	460円
住民税非課税の世帯に属する方	210円
住民税非課税の世帯に属する方で過去1年間の入院日数が90日を超えている場合	160円
住民税非課税の世帯に属する方で、所得が一定基準に満たない70歳以上の高齢受給者	100円

● 5. 妊よう性温存療法研究促進事業

北海道では、将来子どもを持つことができる可能性を温存するための妊よう性温存療法に要する費用の一部を助成することにより、がん患者等が将来の希望をもって治療に取り組んでいただけるよう支援します。

(1) 妊よう性温存療法について

● 妊よう性とは「妊娠するための機能、妊娠する能力」です。

がんなどの治療により、妊よう性が失われたり、低下したりすることがあります。

抗がん剤や放射線治療に伴い、妊よう性に影響がおよぶ前に、妊よう性温存療法により、将来、子どもを持つ可能性を残すことができます。

(2) 助成の対象となる方

● 以下の要件を全て満たす方が対象になります。

①申請時に北海道内に住所を有している方

②対象となる治療の凍結保存時に43歳未満の方

③北海道が指定する医療機関(次ページの「4指定医療機関」をご確認ください)
において、助成対象となる治療を受けた方

④原疾患の治療内容が以下のいずれかの方

- ・「小児、思春期・若年がん患者の妊よう性温存に関する診療ガイドライン」(日本癌治療学会)の妊よう性低下リスク分類に示された治療のうち、高・中間・低リスクの治療
- ・長期間の治療によって卵巣予備能の低下が想定されるがん疾患:乳がん(ホルモン療法)等
- ・造血幹細胞移植が実施される非がん疾患:再生不良性貧血、遺伝性骨髄不全症候群(ファンコニ貧血等)、原発性免疫不全症候群、先天代謝異常症、セラサミア、鎌状赤血球症、慢性活動性EBウイルス感染症等
- ・アルキル化剤が投与される非がん疾患:全身性エリテマトーデス、ループス腎炎、多発性筋炎・皮膚筋炎、ベーチェット病等

⑤指定医療機関の生殖医療を専門とする医師及び原疾患担当の医師により、妊よう性温存療法に伴う影響について評価を行い、生命予後に与える影響が許容されると認められる方

⑥指定医療機関から、妊よう性温存療法を受けること及びこの事業に基づく研究への臨床情報等を提供することについて説明を受けて、この事業に参加することに同意できる方(※日本がん・生殖医療登録システムへの参加が必須です)

(3) 助成対象となる費用

- 助成対象となる費用は、妊よう性温存療法及び初回の凍結保存に要した医療保険適用外費用です。

※入院室料(差額ベッド代等)、食事療養費、文書料等の治療に直接関係のない費用及び初回の凍結保存費用を除く凍結保存の維持に係る費用は対象外です。

- 令和3年4月1日以降に実施した妊よう性温存療法に要する費用が助成の対象となります。

※本事業の対象となる費用について、「不妊に悩む方への特定不妊治療助成事業」に基づく助成を受けている場合は、本事業の助成の対象外です。

(4) 指定医療機関について

- 北海道が指定する妊よう性温存療法を実施する医療機関は以下のとおりであり、医療機関によって実施可能な治療が異なります(令和4年1月現在)。

最新の指定医療機関の一覧は、

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/ninnyouseionzon.html>

からご確認ください。

- ・ 札幌医科大学附属病院

診療科：産科周産期科 実施可能な治療：①②③

所在地：札幌市中央区南1条西16丁目291番地

- ・ 手稲溪仁会病院

診療科：婦人科 実施可能な治療：①②③④

所在地：札幌市手稲区前田1条12丁目1-40

- ・ JA北海道厚生連 札幌厚生病院

診療科：産婦人科 実施可能な治療：①②③(④は要相談)

所在地：札幌市中央区北3条東8丁目5番地

- ・ 国家公務員共済組合連合会 斗南病院

診療科：婦人科・生殖内分泌科 実施可能な治療：①②③④⑤

所在地：札幌市中央区北4条西7丁目3-8

- ・ 医療法人社団 神谷レディースクリニック

診療科：婦人科 実施可能な治療：①②④⑤

所在地：札幌市中央区北3条西2丁目2-1日通札幌ビル2F

実施可能な治療	番号
胚(受精卵)凍結に係る治療	①
未受精卵凍結に係る治療	②
卵巣組織凍結に係る治療	③
精子凍結に係る治療	④
精巣内精子採取術による精子凍結に係る治療	⑤

(5) 妊よう性温存療法の相談について

●妊よう性温存療法は、がんや難病の治療を始める前に行われることが重要です。

ただし、原則はがんや難病の治療が最優先となり、妊よう性温存療法によって治療が大幅に遅れることは望ましくありません。

個人毎にがんや難病の治療開始までに許容される時間は異なるほか、がんの種類、状態などによっても、妊よう性温存が実施できない場合があります。

このため、がんや難病の診断を受けたら、できるだけ早く、妊よう性温存の方法や可能性について、最初に主治医へご相談していただくことが必要となります。

(6) 助成対象治療及び助成上限額

対象となる治療	1回あたりの助成上限額
胚(受精卵)凍結に係る治療	35万円
未受精卵子凍結に係る治療	20万円
卵巣組織凍結に係る治療	40万円
精子凍結に係る治療	2万5千円
精巣内精子採取術による精子凍結に係る治療	35万円

※助成回数は、対象者1人に対して通算2回までです。
(異なる治療を受けた場合であっても通算2回までです。)

(7) 申請に必要な書類

●申請には、以下の全ての書類が必要です。

各種様式は北海道のホームページからダウンロードできます。

- ①北海道小児・AYA世代のがん患者等の妊よう性温存療法費用助成事業申請書
- ②北海道小児・AYA世代のがん患者等の妊よう性温存療法費用助成事業に係る証明書(妊よう性温存療法実施医療機関が作成するもの)
- ③北海道小児・AYA世代のがん患者等の妊よう性温存療法費用助成事業に係る証明書(がんや難病の治療実施医療機関が作成するもの)
- ④申請時に北海道内に住所を有していることが確認できる住民票(個人番号の記載がなく申請時点で発行から3ヶ月以内のもの)
- ⑤助成金の振込先の通帳の写し(金融機関名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義、カナ名義の全てが分かるもの)
- ⑥※治療を受けた方が未成年の場合のみ必須
申請者(親権者や未成年後見人)との続柄を証明する書類(住民票等)

(8)申請期限及び申請先

- 妊よう性温存療法に係る費用の支払日の属する年度内に申請してください。

※妊よう性温存療法実施後、期間を置かずに、がんなどの原疾患治療を開始する必要があるなどのやむを得ない事情により、当該年度内に申請が困難であった場合には、翌年度に申請することができます。

- 郵送による申請受付のみとなりますので、書類到着日を申請日とみなします。

なお、簡易書留など記録の残る郵送方法でお送りいただくことをお勧めします。書類到着後、不足書類や確認事項がある場合は電話またはメールで連絡します。

〈郵送先住所〉

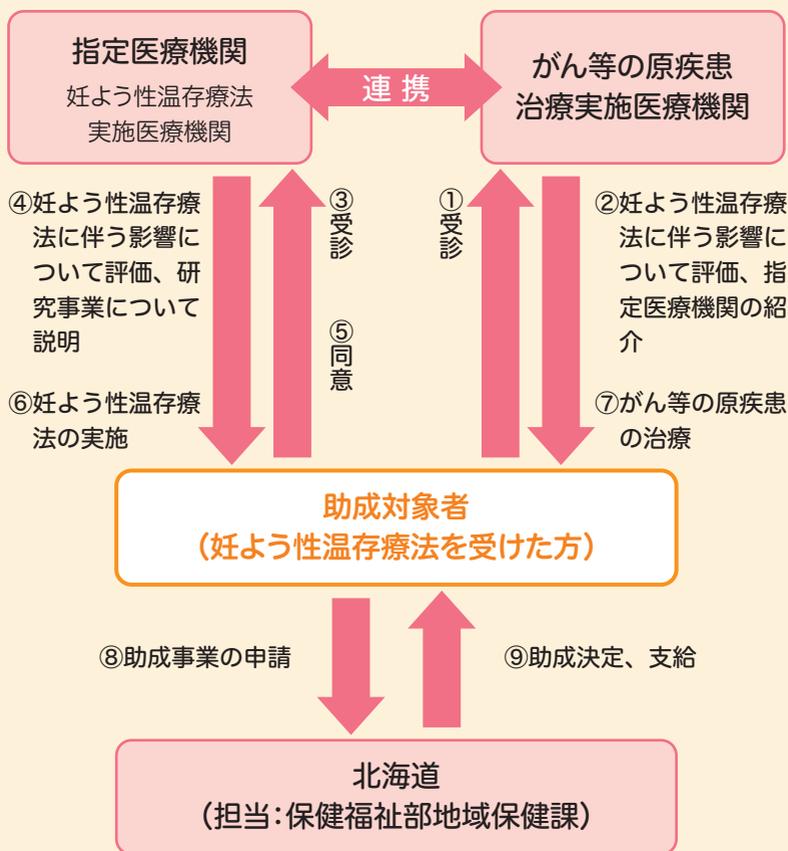
〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係 あて

(9)妊よう性温存療法の実施までの流れ

1	がんなどの治療による生殖機能温存について質問や希望がある場合、がんなどの診断を受けた病院の担当医や看護師、医療ソーシャルワーカーなどに相談しましょう。
2	がん等治療担当医から、疾患の状況と受けている治療が妊よう性に与える影響がどのくらいあるかを聞きましょう。
3	妊よう性温存療法の詳細について、がん等治療医が紹介する指定医療機関の「がん生殖外来」を受診し、生殖医療の専門医から、現在の生殖能力や具体的な妊よう性温存の方法などの説明を受けましょう(受診料は自費診療となります。詳細は受診される医療機関で、ご確認ください)。
4	妊よう性温存療法の実施の意思決定 (医師から十分に説明を受け納得した上で妊よう性温存療法を受けてください)。
5	指定医療機関で、妊よう性温存療法を受ける前に、がん等治療担当医から紹介状などを作成してもらいましょう。
6	妊よう性温存療法の実施
7	医療機関へ妊よう性温存療法に係る費用を支払の後、道へ関係書類を添えて助成金の申請を行ってください。

(10) 手続きの全体イメージ



(11) 助成事業の問合せ先



北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係

電話番号: 011-204-5117

FAX番号: 011-232-2013

Eメール: hofuku.kenkou@pref.hokkaido.lg.jp

【妊よう性温存療法に関するホームページアドレス】

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/ninnyouseionzon.html>

● 1. 採血の検査で何が判るの？

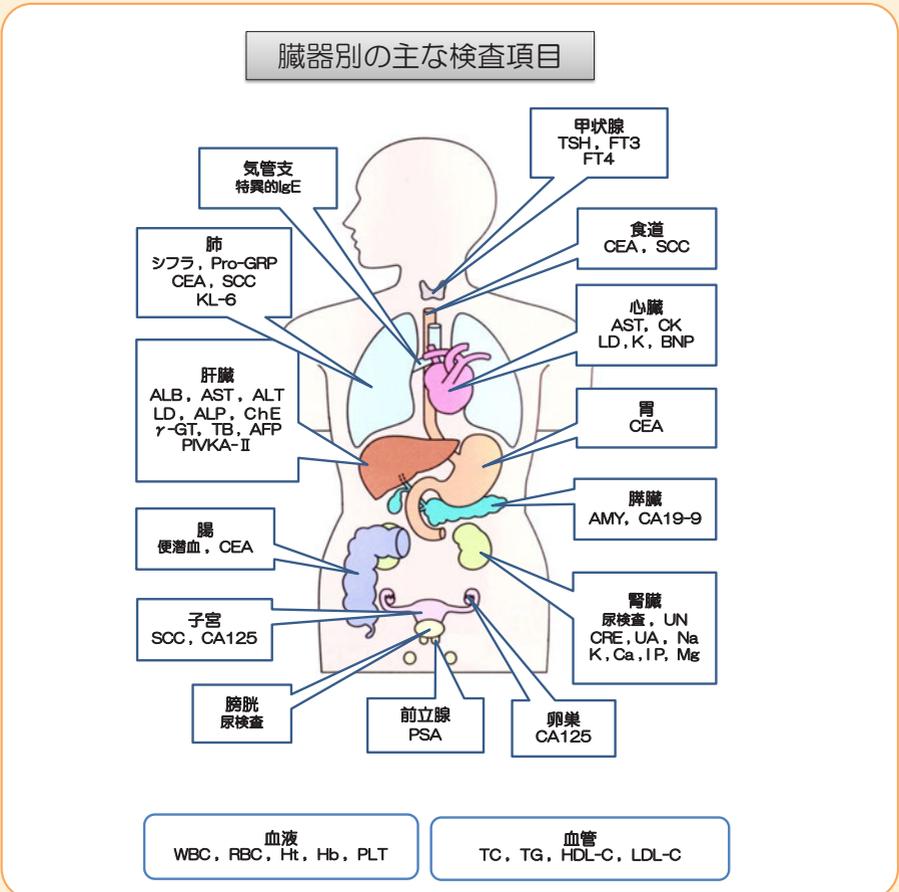
血液中に含まれる多くの化学物質を測定し、体の健康状態、特に内臓関係をチェックできます。

裏面に示す表は、北海道がんセンターで行われている血液検査で判る項目の基準値(健常人参考値)と測定することによって何が判るかを示したものです。

基準値と示したものは、健常と思われる人の測定値から統計的に決めた値にすぎないので、これから少しでも外れたからといって、直接病気という判断にはなりません。診断は、医師がこの検査結果だけでなく、他の検査や症状などから総合的に判断するものです。

ご自分の検査数値と照らし合わせて、不明な点は診察の際に医師に気軽にお問い合わせください。

採血でわかる主な腫瘍マーカーと臓器



● 2. 腫瘍マーカーについて

腫瘍マーカーは、がんがあるかどうかの目安になる検査です。医師が他の検査と組み合わせることで総合的に診断します。また、治療効果の判定にも用います。検査結果の解釈は、自分で行うのではなく医師の説明を受けることが大切です。

検査名	説明
シフラ (サイトケラチン 19 フラグメント)	主に肺がんで高くなります。ほかの慢性の肺の病気や肝炎、肝硬変などでも高くなることがあります。
Pro-GRP (ガストリン放出ペプチド前駆体)	主に肺がんで高くなり、がんの再発や進行に伴い変動します。他の病気でも高くなることがあります。
AFP (α フェトプロテイン)	肝がんで高くなります。肝炎や肝硬変でもやや高くなります。
PIVKA-II (ビタミン K 欠乏性蛋白 -II)	主に肝臓のがんで高くなります。AFPなどと併せて検査すると肝臓の状態がさらによくわかります。
CEA (癌胎児性抗原)	大腸がんをはじめとする消化器のがんや肺がんなどで高くなります。高齢や喫煙でもやや高くなります。
CA 19-9	主に膵臓や胆道の腫瘍で高くなります。糖尿病、胆石症、慢性の肺の病気でもやや高くなります。
CA125	卵巣腫瘍、子宮体部腫瘍で高くなります。妊娠初期や月経時・閉経前などでも一過性に高くなる場合があります。
SCC (扁平上皮癌関連抗原)	主に子宮頸部がんで高くなるほか、肺がんや食道がんで高くなる場合があります。がんではない病気でも高くなる場合があります。
PSA (前立腺特異抗原)	前立腺腫瘍で早期から高くなります。前立腺肥大症や前立腺炎でも高くなるので鑑別が必要です。
KL-6 (シアル化糖鎖抗原 KL-6)	間質性肺炎などで高くなり病気の状態や程度を知る手がかりとなります。肺結核など他の肺の病気でも高くなる場合があります。

ピアサポートとは、がんを体験した人が、自らの経験を生かしながら、がん患者さんやご家族に寄り添いながら「体験を共有し、ともに考えること」で、対等な立場で傾聴や支援することです。ピアサポートによる相談支援を患者会や患者支援団体、患者サロンで実施しています。

● 1. 北海道がん患者連絡会

北海道内のがん患者さんや患者会を結ぶ緩やかな連携組織として2017年3月に「北海道がん患者連絡会」が設立されました。がん患者さんとその家族、周囲の支援者との交流と連携を図り、お互いを支え合うため、そして行政や医療機関にがん患者さんと家族の切なる願いを届けるために活動しています。

● 2. 患者会と患者支援団体

患者会とは、同じ病気や症状、障害など何らかの共通する患者体験を持つ人たちが集まり、自主的に運営する会のことです。お互いの悩みや不安を共有したり、情報交換をしたり、がん患者さんをサポートするための様々なプログラムを実施しています。患者支援団体も、がん患者、家族の皆さんをサポートするための様々な活動を行っています。

● 3. 患者サロン

患者サロンとは、患者さんやそのご家族など、同じ立場の人が、がんのことを気軽に語り合う交流の場です。がん診療連携拠点病院では定期開催し、北海道がん診療連携指定病院、北海道対がん協会、患者会などでも、患者サロンが開かれています。詳しくは、最寄りの「がん相談支援センター」にお問い合わせください。

● 4. 北海道がん患者連絡会加入団体

各団体の連絡先などについては、事務局へお問い合わせください。

平日 9:30~16:30

事務局：北海道がんセンター内 北海道がん総合相談支援センター

電話 011-811-9111(内線2311)

メール 100-mb05gas2@mail.hosp.go.jp

● 団体会員27団体(2022年2月22日現在)

◆患者団体

名 称	活 動 内 容	活動地域
Luxia(ラクシア)	子育て中がんになったお母さんのためのがんサロンです。がん種や病院は問いません。第4火曜の15時からオンラインサロンを開催しています。	北海道全域
ベニバナの会	婦人科がん、乳がんの患者が2か月に1回集まり、情報共有を行っています。	札幌
BEC北海道	NPO法人キャンサーネットジャパン認定乳がん体験者コーディネーターを取得した会員、及び同等の知識を持つ方により病院内、他でのピアサポート活動を行っています。	北海道全域
函館がん患者家族会「元気会」	がん患者さん、家族の皆さんと毎月1回サロンを開催(患者同志の情報交換、体操、専門家の講演など)しています。また抗がん剤の副作用などでウィッグの必要な患者さんに無料で貸し付けています。	道南
ピンクリボン・ディスカバ	乳がん患者を中心にピンクリボン運動に賛同する方たちで構成されています。勉強会や地域イベントでの啓発活動、講演会などを行っています。	空知管内を中心とした北海道全域
グループ・ネクサス・ジャパン北海道支部	悪性リンパ腫の患者・家族を対象にランチ会や交流会、医療セミナー、電話相談、会報発行などを通じて適切な医療情報や交流の場を提供しています。	北海道を中心とした全国
NPO法人GISTERS北海道	ジスト患者と家族がお互いに支え合い、情報を交換し、ジストや稀少がんの啓発及び支援を行っています。	北海道全域
市民のためのがん治療の会	毎月1回の定例会(参加者同士の交流と顧問医師による何でも相談:第3水曜日13時から。於:北海道がんセンターひだまり開催)と講演会を開催します。また放射線治療医によるセカンドオピニオンの斡旋も行っています。	北海道全域
骨軟部腫瘍の患者会	骨軟部腫瘍の患者・家族・遺族及び医療従事者が分かち合いながら月一回程度集まって情報交換や勉強会などを行っています。	北海道全域
北海道肺がん患者と家族の会	肺がん患者・その家族(遺族を含む)が集い、医療関係者を交えた勉強会と会員相互の交流会を開催したり、肺がんに関する講演会や情報を地域社会に発信する活動、肺がん予防啓発活動を行っています。	北海道全域
婦人科がん患者交流会 ずずらん	婦人科がんの患者が3か月に1度集まり、情報交換、分かち合いの場として交流会を開催しています。その他電話相談も行っています。	札幌
認定NPO法人希望の会	情報発信、患者家族遺族のサポート・交流、勉強会、アドボカシー活動を行っています。	全国
とちち女性がん患者の集い プレシャス	がん患者サロンの運営、相談ピアサポート。手作りケア帽子、乳房パッドの作成、入浴着の啓蒙活動、がん検診の啓発やピンクリボン講演会を開催しています。	十勝管内
がんと向き合うピアの会「すまいるねっと」	深川市立病院「すまいるサロン」でのピアサポート活動のほか、がんに関する啓発活動および講師紹介、会員相互の情報交換と交流などを行っています。	空知を中心とした北海道全域
前立腺がん患者会 PSA北海道(ピーエスエー北海道)	前立腺がん患者・家族が集い想いを語り合える患者サロン・交流会を開催しています。また、オンライン(Zoom)交流会(会員は毎月・一般は複数月)も行っています。	旭川市・深川市を中心とした北海道全域

名 称	活 動 内 容	活動地域
北海道卵巣がん患者会	卵巣がん体験者達が、SNSを通じて情報交換や情報共有、日々の気持ちを、交流し分かち合いを行っています。活動場所は北海道がんセンター主催の卵巣がんオンラインサロン(月一回開催)等。	北海道全域
中皮腫サポートキャラバン隊	中皮腫患者さんや家族に向けた毎週水曜日、ZOOMサロン(13時30分から。PC・スマホを通じて全国の患者・家族との交流)を開催。中皮腫ポータルサイト「みぎくりハウス」からお申込みください。	全国
旭川AYA世代患者サポート「AYAship」	・AYA世代患者会(対面、オンライン) ・AYA世代がんおよび難病の啓発活動 ・旭川医科大学病院小児科病棟での学習サポート、イベント企画	旭川市

◆ 患者支援団体

名 称	活 動 内 容	活動地域
NPO法人 バンキャンジャパン 北海道アフィリエイト(支部)	毎月1度、隣がん教室(前半は専門医による講演、後半はサロン)を開催しています。また、電話相談も行っています。	北海道全域
ピンクリボン in 函館 Team PINK!	毎年、五稜郭タワーライトアップに合わせ、ピンクリボンフェスタの開催、街頭啓発運動を通して乳がんの早期発見と早期受診を呼びかけています。	函館・道南近郊
NPO法人 市民と共に創るホスピスケアの会	がん患者・家族のためのがんサロン、情報提供支援事業、ウィッグレンタルサロン、遺族会などを開催しています。また、市民講座や会報などを通じて患者を含む市民にもがんに関する様々な情報提供などを行っています。	札幌を中心とした北海道全域
NPO法人 キャンサーサポート北海道	『がんの「語り」-語り手の養成から学校・医療・企業への派遣まで』(寿郎社)を発行し、がんの語り手の養成と学校・医療関係者などへの派遣や、ピアサポート・コミュニケーションに関する研修、がんサロンの運営を行っています。	北海道全域
ピンクリボン in SAPPORO	乳がん検診への意識を高め、検診の必要性を訴えかけていくとともに、患者・医療関係者・市民の交流の場づくりを目指して啓発イベントや、がんと就労をテーマにしたフォーラムを開催するなど、様々な活動を行っています。	札幌
がん患者・家族の支援会 enn(えん)	十勝管内でのがんサロンの運営や参加、会報の発行、個別ピアサポート、帯広市まちづくり事業への参加を行っています。	十勝管内
がんサロンのあろん	毎月第3木曜にがん患者・家族(がん種を問わず)が集まり、がんサロンとしてがんカフェをオープンしています。	札幌
サロン おはな がん患者・家族・遺族会 NPO法人 おはな	がんサロンは、がん種問わず、どちらの市町村からも参加可能です。がん患者さん、ご家族、ご遺族のお話をお聴きしています。サロン開催日以外は、ホームページ、公式LINEなどからどうぞ。がんピアサポーター・がん看護専門看護師との相談も可能です。 【活動】●月1回がんサロン～サロンおはな ～がん患者家族遺族会～ ●年1回、がん啓発イベント「虹のり」 ～あなたとあなたの大切な人のために～ ●がん教育 ※詳細はこちらから→	恵庭市
NPO法人 Cansur Linkaid	北海道に暮らすがん経験者と家族のためのwebサイト「がんサポーターズ」におけるSNSの運営や情報提供を行っています。またSNS参加者同士の交流会を北海道内各地で開催しています。	北海道全域

北海道がん対策基金

～ 助かる命 助ける絆 北海道がん対策基金 ～

「がんになっても安心して暮らせる社会づくり」を目標に、全ての道民が一体となって、がん患者やその家族の方々を社会全体で支える仕組みとして、平成27年2月に北海道が中心となり、道民の皆さまや協賛企業からの寄付を財源とした基金を設立しました。

寄せられた寄付は、こんな事業に助成しています

がん検診の受診促進、 予防対策

がん検診受診の必要性、生活習慣の改善等を理解していただくための各種イベントの開催や広報活動等



小児がん患者・ がん教育への支援

小児がんの子供への学習支援や家族との交流、幼少期からがんの知識を深めるためにがん専門医を学校に派遣するがん教育など



がん患者・家族の 皆様への支援

がん患者・ご家族の身体的、経済的負担の軽減するための療養生活や就労相談のほか、ピアサポーターの派遣など

【ピアサポーター】
がん患者や家族を仲間(ピア)として支援する体験者

情報提供・普及啓発

がんの知識や理解を深めるための様々なイベントの開催や啓発資材の作成、療養施設への情報提供等



✿ 皆様からの寄付をお待ちしています ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿ ✿

【振込口座】 口座名：北海道がん対策基金

♥ 北洋銀行札幌南支店（普通）4591650

※ 北洋銀行各支店での窓口で振り込む場合のみ、振込手数料が無料になります

♥ 北海道銀行札幌駅前支店（普通）1877125

※ 北海道銀行各支店での窓口や A T M 等の振り込みは振込手数料が無料になります

♥ ゆうちょ銀行（番号）02740-9-102016



北海道がん対策
ロゴマーク

お問い合わせ先

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課がん対策係

☎ 011-204-5117

公益財団法人北海道対がん協会経営管理部企画課【事務局】

☎ 011-748-5518

【詳しくは北海道対がん協会ホームページをご覧ください】



北海道がん対策基金
ホームページ

北海道のがん対策情報

～がん検診 愛する家族への贈りもの～

道内のがん診療連携拠点病院等の情報や患者会サロン等のイベントの情報を探すことができます。

国の推計によると、日本人の2人に1人が生涯のうちに「がん」に罹るとされています。北海道でも、がんにより亡くなる方は全体の3割以上で、死亡原因の第一位となっています。

一方、医療技術の進歩などにより、がんは、不治の病ではなくなりつつあり、がんにかかっても、約半数の方は治っているというデータもあります。

北海道のがん対策情報では、「がん患者を含めた道民が、がんを知り、がん向き合い、がんにも負けることのない社会」の実現に向けた、道内の様々な取組に関する情報を公開しています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kth/kak/gantaisakujyouhou.htm>

この冊子に関するお問い合わせは

北海道がんセンター がん相談支援センター

〒003-0804

札幌市白石区菊水4条2丁目3番54号

電話:011-811-9118

FAX:011-824-2706

メール:100-mb05gas1@mail.hosp.go.jp

発行日	2022年3月31日 第8版発行
編著	北海道がん診療連携協議会相談・情報部会 北海道がんセンター
発行所	北海道がんセンター 〒003-0804 札幌市白石区菊水4条2丁目3-54
編集	柏楊印刷株式会社
印刷・製本	柏楊印刷株式会社

本書の無断転写・複製・転載を禁じます。但し、地方自治体や都道府県がん診療連携協議会拠点病院等の関係者による「がん施策」においては、その限りではありませんので、北海道がんセンターがん相談支援センターまでお問い合わせください。